

野球部 夢の甲子園へ



▲甲子園に出場する野球部員ら(本校体育館で)

県大会優勝報告会・全国大会出場壮行会行われる



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



7月29日、本校野球部が3-1で近江兄弟社高校に勝ち、全国大会(甲子園)に出場することを記念しての17時から体育館で県大会優勝報告会・全国大会出場壮行会が開催された。体育館には生徒、職員、保護者、OBなどが500人近く駆けつけ、野球部を激励した。

校長の善住喜太郎先生は「監督の村中隆之先生は「日本一の文武両道を今まで絶えず心懸けてきた。自分の使っていたノックバットが今回の試合で折れると思っていたが、折れなかったので甲子園でもノックをするこの暗示だ」と思い、滋賀大会は優勝できると思った。チームはまだ完成していないので甲子園で完成していきたい」と熱い口調で語られた。



▲校歌を斉唱する野球部員

主将の山中俊亮君(3-7)は優勝報告で「皆さんの声援に感謝している。滋賀代表として思いっきり試合をしたい。また、滋賀県代表の名に恥じないよう頑張りたい」と意気込んだ。

は「甲子園は君たちのものだ。今までの歴史の中で一歩届かなかった栄冠を執念でもぎ取ってくれた」と選手たちを賞賛された。また「甲子園に全力でぶつかるには、厳しい練習を再び始めることが必要だ」と激励された。



▲拍手で迎えられる主将の山中君